

加じき

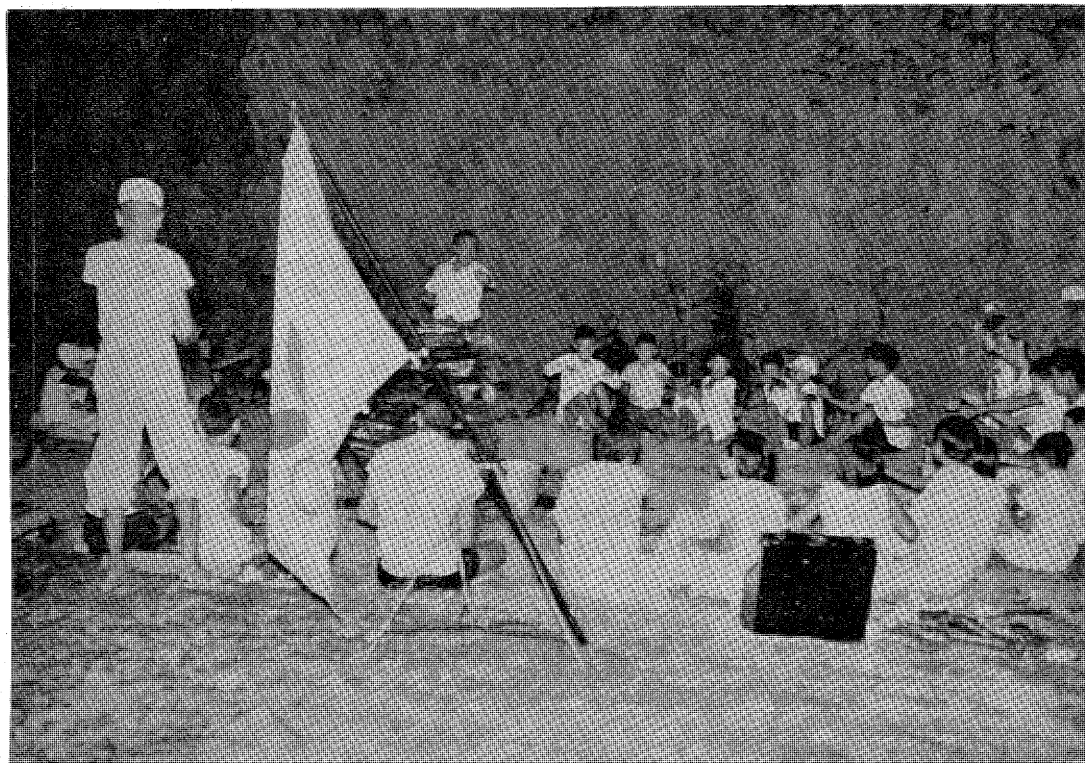
広報

第 128 号

42. 9. 10 発行

発行所 加治木町役場
発行者 曾木 隆輝
担当者 向江 巧
編集者 中元 邦夫
印刷所 吉屋 印刷

全ご家庭に、もれなく配布



キャンプで体力と精神を養う。

竜門滝のほとりで、キャンプ・ファイヤーをかこみ、こどもたちのほがらかな歌ごえやかくし芸が続く。

町内のスポーツ少年団のリーダーは、8月23日から3日間、竜門滝付近でキャンプを行いました。これは町公民館が、青少年の日常生活にスポーツを取り入れ、健全な心身の発達をはかるために催したもので、32名の団員が参加しました。

本町のスポーツ少年団は8月末で、22団結成

されており、ほとんどが学校単位で結成されております。しかしこのなかに部落で結成されたのが4つほどあります。

スポーツ少年団は、スポーツを中心に文化活動を行ない、体力をつくり、心身をきたえて、りっぱな社会人を育てることが目的とされております。これからは部落単位のスポーツ少年団を結成して、明朗で根性のある元気な子どもたちに育てたいものです。

(写真はファイヤーをかこみ、合唱する団員)

町の台所はどのようになかなわられたか

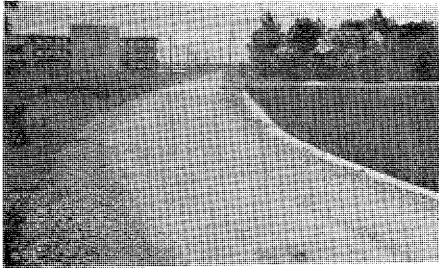
四十一年度財政事情の公表から

町の台所ともいえる財政事情が公表されました。これは昭和四十一年度に、どれだけのお金が町にはいって、どう使われたかを、みなさんに知っていただくために、公表されるものです。

みなさんに納めていただいた税金や国、県からの補助金などがどのように使われたか、また町の台所がどのように、まかなわれているか、この機会に家庭での家計簿同様、ご覧ください。

収入が三億七千九〇五万円

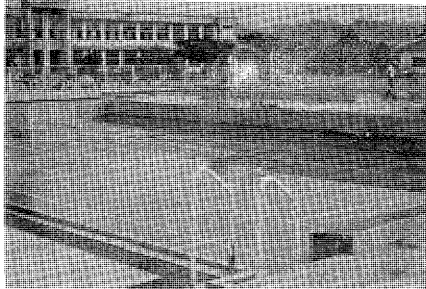
役場の収支も、みなさんの家庭と同じように、年度にはいる前に



し尿処理場への道路

はいる金、使う金の年間予算をつくります。これを当初予算といつて、新年度(四月)からはじめます。

しかし、このお金だけではやりくりができませんので、そこで補正(追加)予算がつくられます。このようにして昨年は、一般会計の当初予算は二億五千一百一十六万六千円でしたが、これに七回も補正



錦江小学校プール

して総額が三億六千六〇四万五千円になりました。

はいったお金は、三億七千九〇五万三千円、使ったお金は三億五千二〇五万二千円です(このほかに

繰り越し事業一五七万六千円があります。)差し引き二千五四万五千円が残ることになり、昭和四十二年へ繰り越し見込みであります。

町税の負担額は

一人当たり三千八百二十九円

みなさんがたに納めていただいた町税の負担状況を、年間予算について計算しますと、町民一世帯当たり一万三千九百六十七円、ひとり当たり三千八百二十九円の負担になります。町税は、昭和三十九年度より七二万円の増となっておりませんが、これは町民の所得の伸びや土地、家屋の増加によるものであります。また収入率も前年度より一・五パーセント向上して、良好な納税成績をおさめましたことは町民のかたがたの納税思想のあらわれによるもので、ご協力に対して厚く感謝申し上げます。

さきの町税負担額は、会社などの法人に対して課税された分も含まれておりますので、実際はまだこの負担額は下がることになります。

参考までに、個人が納める町民税だけについて計算しますと、一

世帯当たり三千四百六十六円、ひとり当たり九百四十五円を負担することになります。

学校の施設整備が中心

ことしの予算で手がけました普通建設事業のおもなものを紹介しますと、錦江小学校プール建設事業(四二万三千円) 錦江小学校危険校舎改築事業(一部三階に増築七五万五千円) 加治木中学校校舎増築事業(七二万七千円)

そのほか農業構造改善事業(四千六五〇万三千円) 小山田保育所建設事業(四八七万八千円) 道路新設改良事業(八四九万三千円) 自動車庫新築事業(三六四万九千円) 商工消防会館移転事業(三九〇万円) 公営住宅建設事業(二千二百五十二万二千円) などであります。

町の借金は

二億四千九〇〇万円

町が事業を行なう資金として、大蔵省、郵政省その他から借りている町債(借金)は総額で、二億四千九百三十四万円となっております。これは都市計画事業、公営住宅建設事業、義務教育施設整備事業水道事業などをするために、借りた資金です。

住宅敷地など購入(町有財産)

町の財産については、昭和四十一年度中に黒川団地二四戸、江口団地に六戸の計三〇戸を建設しました。とくに黒川団地には、今後三か年計画で公営住宅を建設する



小山田保育所

ために、三年分の住宅敷地六、九八九平方メートル（七反一七歩）と、町の自動車庫庫の敷地として端山神社の裏側に、三七八・〇六平方メートル（一四・三六坪）をそれぞれ購入しました。

上水道特別会計

町民の六七・八パーセントが利用

上水道特別会計の昭和四十一年度予算は一千七四六万二千円で、収入が一千七六七万円、支出一千七二二万円、差し引き四五万円が昭和四十二年度へ繰り越される見込みです。

水道事業の状況を昭和四十二年三月末で見ますと、給水人口が一萬二千九七五人で、前年度より四六五人がふえて、町民の六七・八パーセントの人が町の水道を利用していることとなります。

水道事業も、昭和四十一年度から一般会計からの繰り入れがなくなり、水道事業を開始してからはじめてここに、一本立ちする状態となりました。

国民健康保険特別会計

収入の約半分が国からの補助金

予算総額は四千七九七万五千円で計画されて、国保加入者のみなさんから納めていただいた保険料と、国からの補助金などで、収入が五千二八五万三千円になり、支出は四千三三三万三千円で、差し引き九七二万円が昭和四十二年度へ繰り越される見込みです。

収入の中でもっとも多いのは、国からの補助金で、収入の五二・三パーセント（二千七六四万三千円）。国保加入者から納めていただいた保険料は、三三パーセント（一千七四六万七千円）収入の約三分の一の金額になっております

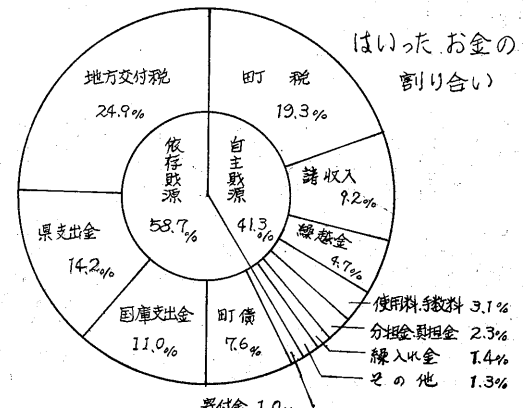
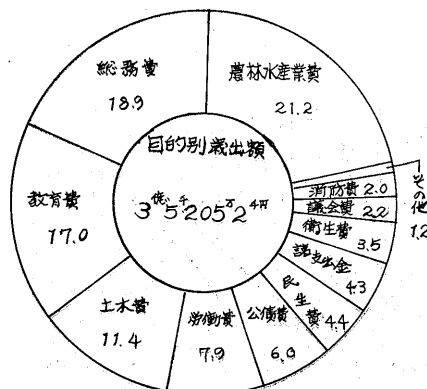
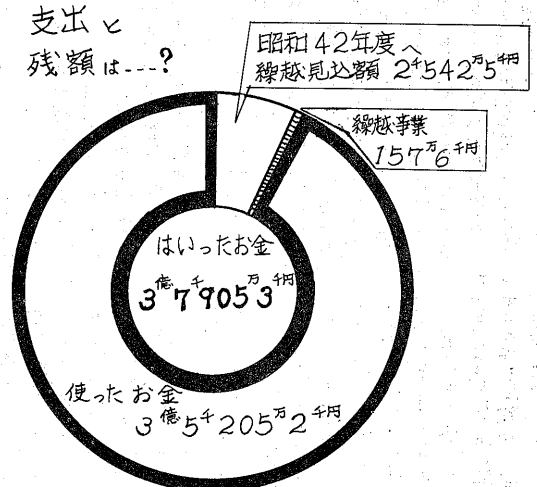
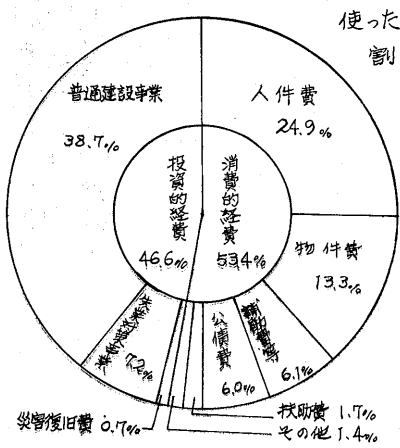
昭和四十一年度末現在の国保加入世帯数は、二、六八六世帯、被保険者数は八、七八八人で、四十年以上に比べてそれぞれ、二二世帯、三六九人が減っております。この原因は、社会保険への加入や町外等への転出によるものです。保険料の負担は、一世帯当たり一千九〇六円となります。

保険加入者が病氣などで医師にかかった場合、町が医師に支払う保険給付費（診察費用の七割を町が負担する費用のこと）は、支出総額の八五・一パーセントにもなり、金額にして三千六六七万円、ひとり当たり四千一七四円になります。（おわり）

世帯人口の動き

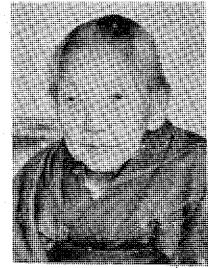
(昭和42年 8月1日現在)

◎世帯数	5,419
◎人口	19,285人
男	9,111人
女	10,174人
◎7月中の自然増減	
出生	19
死亡	11
転入	131
転出	93



まだまだ元気です

101歳の後藤ヨシさん



後藤ヨシさん(101歳)

食べもので好きなものは「特別好きなものはない。ご飯は三度三度食べます。」お酒やしょうちゅうは、いかがですか。

「さかづきで二、三はいほど飲みます。」長生きの秘けつは何ですか。

「やはり、よく食べて、よく寝ることでしょう。」と元気に笑っていらつしやいました。いままで、いちばんの思い出になることは。

「若いとき、島津どん(殿)にご奉公していたが、そのとき島津どんから着物をいただきました。これがいちばんの思い出です。」

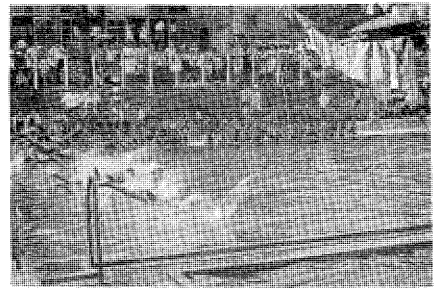
と、当時を思い出すかのように、しみじみと話してくださいました。

お年寄りを敬い

長寿をお祝いしよう

九月十五日は「敬老の日」です。昨年からの日は、国の祝日の一つとして法律で決められ、国民こそってお年寄りを祝うことになりました。

多年にわたって社会に貢献されてきた、お年寄りを国民みんなで敬い、長寿を祝うとともに、お年寄り自信もまた、心身の健康を保ちながら豊富な知識と経験を社会



「ヨイ・ドン」中学生が飛び込みました

竜門にプール完成

大喜びで水しびき

竜門小、中学校のプールが完成し、八月二十一日午後一時半から現地で竣工式が行なわれました。このプールは二五メートルで六コース。それに低学年用の補助プール付き。付属施設は、脱衣場、シャワー、洗顔場、足洗い場、水

に役立てるように、努めることが必要です。

町は昨年、町議会にはかり、敬老年金条例を制定して、過去一年以上以上町内に居住し、九月十五日で満八十八歳以上長寿の方には五千円(一〇〇歳以上は一万円)をこの敬老の日にお贈りするに決

めており、当日は八十八歳以上のかたがたをお訪ねして、このお祝いをお贈りすることにしておりま

飲み場などが設けられております。総工費は、五〇二万七千九百五〇円かかりましたが、とくに同校区では、PTA、校区民が各戸から寄付金を出し合い、総額一〇〇万円もの寄付金が集りました。このほか、国からの補助金一二〇万円、町から二八二万七千九百五〇円などが工費にあてられております。同校区では適当な水泳場所がなく、付近の川を利用して毎年夏休みを過ごしておりましたが、最近川での水難事故がふえている折、これからは心配なく、安心して子どもたちを泳がせることができること、校区のかたがたは喜んでおりました。

子どもたちは、プールに元気に飛び込み、水しびきをあげて、いろいろな泳ぎで力泳を続け、来賓や校区民の拍手を受けました。このプールは、竜門小学校開校九〇周年を記念して計画されたもので、子どもたちや校区民は大喜びで、このプールの竣工を祝いました。

ことしは八十八歳以上のお年寄りが四五名(女三八、男七)いらつしやいます。ここに九十歳以上のかたがたの写真をかかげて町民の皆さんに、ご長寿をお祝いしてもらおうことにしました。

来年もお元気で、いつまでも長生きしてくださいませようお祈りするとともに、ご家庭でもぜひ、有意義な祝い日としたいものです。

9月納税

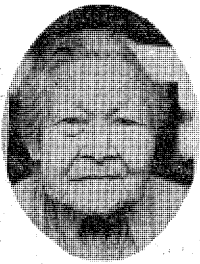
固定資産税 第3期分
納期は9月30日です

ガス ボンベは屋外に置きましょう

高圧ガス取り締まり法によって、ガスボンベは屋外に設置するようになっております。業者と話し合っぜひ屋外に設置してください。



弥勒 福崎 カツ (93)



見帰り 川原 ツマ (94)



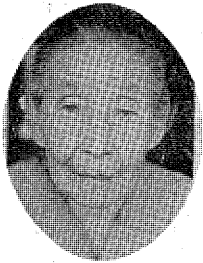
中塩入 小浜 フジ (94)



港町 越口ハツギク (95)



中塩入 岡山竜太郎 (97)



岩原東 松木 カネ (91)



弥勒 江口 エイ (92)



茶碗屋 川原 チカ (93)



今町 竹内 ミ子 (93)



西反土 坂元 ムメ (93)



西諏訪 赤崎 ツ子 (91)



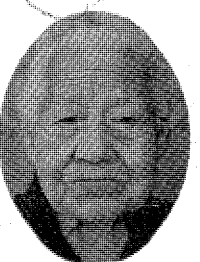
長谷 緒方ツケサ (91)



上木田 篠崎 ヨイ (91)



田中 石野マンジク (91)



田中 田口 タ子 (91)



秋原 瀬戸口ヨネ (96)



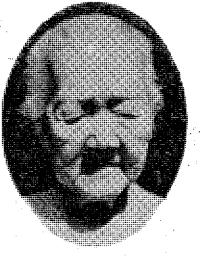
高井田 山口 マツ (90)



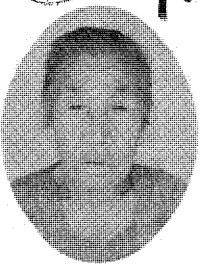
里 坂口シロマツ (90)



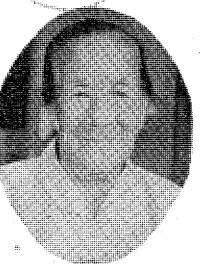
新町 湯浅 ハル (90)



鶴ノ原 向江 サキ (91)



高蒲谷 蓬原シロマツ (90)



楠原 榎田スエマツ (90)



中塩入 伊堂寺曾与 (90)



西反土 田代ケサマツ (90)



弥勒 鹿屋 ヤエ (90)

マコテ、ハズンダ夏まつり

婦人会の みごとな 踊るパレード

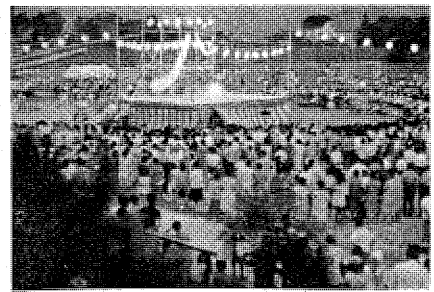


蒲生田通りをパレードする婦人会員

の人出でにぎわい約一万二千人の町民が参加しました。

夏まつりの開幕は総勢四五〇人によるパレードにはじまり、陸上自衛隊第八師団音楽隊(三五名)を先頭に、延々と続く初めてのパレードを見ようと、錦江小学校から会場の加治木高校のグラウンドまで、観客の人が続きました。

町婦人会員(一八〇名)と町青年あけぼの会員の「踊るパレード」は、みごとなできばえで、パレードに色をそえ、夏まつりのふんい気を十二分に盛り上げました。夜の部では、自衛隊音楽隊の名演奏に観客はウットリ。太鼓踊り



会場風景一午後七時一

「町民歌」「町民音頭」の発表会に移り、島津ひろし君が自衛隊音楽隊の伴奏で二曲をひろうしました。

加治木町は、二十二年前の十一日、悲惨な空襲によって、旧加治木中学校の先生、生徒たちが戦争の犠牲となりました。これらのかたがたの霊をなぐさめ迎える意味で、会場の灯りを一せいに消して会場の二か所から白衣をまとった女性二人が、手にたいまつをかざががりに入場。舞台上に設けられた、た町民ともども、ごめい福を祈りました。

たくさんのおちようちゃんが月夜にゆれるその下で、やぐら太鼓とともに踊りはいつまでも踊り続けられました。

中学優勝 仮屋一志(竜中)
二位 中村耕一(加中)

地区対抗10代以上

男子ソフトボール大会

八月二十七日加治木中、柁城小加治木工高校の三会場で開催。

成績次のおり
優勝 城西地区チーム
二位 錦江第一地区チーム
三位 城東地区チーム
錦江第二地区チーム

香典返しを寄付

社会福祉協議会へ

香典お返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

金額 御遺族 故人
三千元 垂ノ口 木原 寛 (父秀次)
三千元 須崎 郡山 茂 母(しゆん)
三千元 中野 有村ワサ (夫初二)
二千元 須崎 古川つ子 (夫佐吉)
三千元 中野 有村ミヨ子 (母あき)
三千元 西沙入 渡辺カル (四男次男)
三千元 須崎 中村れい子 (夫国彦)
三千元 須崎 黒木幸吉(妻イサ)

母校を守ろう！

加中
高校生 初期消火に協力

八月二十日午後七時ごろ、加治木中学校で火事があり、消防団一般のかたがたのご協力で、被害を最少限度にいとめることができました。

このかげには、いち早く現場へ駆けつけて火災の初期消火に協力した、加治木中三年の玉置秀隆君、長谷博義君、浜屋敷芳夫君、加治木工業高校一年渋谷美穂君、正心高校一年瀬戸口千里君らの活躍が

ありです。五人は協力して、電話通報や物品の持ち出しバケツで消火したり火のために消防団員が暑そうなので、頭から水をかけてやったという事です。不運にも宿直室(八三平方メートル)を全焼、理科室などの屋根を焼失しましたが、重要書類やおもな備品は無事でした。調査の結果、原因はプロパンガ

八月社会体育結果

◆剣道大会

八月六日柁城小学校講堂で開催

スによるもので、ガスコンロの過熱で、ゴムの管が焼けて、そこからガスがもれて引火したということとです。条件が悪いと、コンロの火を消してから、たった七、八分でこのような火災が発生します。ご家庭でも、プロパンガスの取り扱いはとくに、気を配るとともに、ガス器具の点検も、ときどきするよう心がけたいものです。

成績次のとおり。
○団体の部
優勝 警察署チーム
○高校の部
優勝 加治木工高校Aチーム
二位 “ Bチーム
○中学校の部
優勝 竜門中Aチーム
二位 加治木中Aチーム
○女子の部
優勝 加治木工高校チーム
○個人の部
一般優勝 黒田静吉(警察)
二位 末永 豊(中福良)
高校優勝 村岡秋生(工高)
二位 久保孝雄(ク)

調査の結果、原因はプロパンガ